

【ねがいましては】

平成16年11月29日

第171号

KYOWA SCHOOL

「この表情」

中間テスト・期末テスト、地元の中学校では、全教科別に学年順位が発表されること。生徒たちの中に単純に表れる感情としては、「上がる・下がる」という危機迫ったものになります。前回の170号でも触れましたとおり、「どうしよう」という気持が心のほとんどを覆い尽くすようになります。この方法、指導者側から見ると、生徒たちの士気を上げ、学力の向上をめざすということになるわけですが、ほとんどの生徒の立場とすれば、かなりストレスを感じることになります。

スポーツの世界では、真っ先に「勝つか負けるか」ということになるわけですが、学校での勉強においても同様の感情を持ちながらの取り組みになります。そこに私は指導者側の大きな考え方のミスが生じているのではないかと思っております。

スポーツの素晴らしいところは、チームプレーの分野においては、チーム内のお互いの理解が当然必要になりますし、たとえ個人戦であっても、多くの人たちのアドバイスや協力がなければ勝ちにつながりません。当然「人の温かみ」などに触れることになり、勝つことよりも何よりも、人の「こころ」があつてこそというすばらしいプレゼントが宿ると思うからです。しかし、勉強の分野においては、完全な個人戦という感覚が子供たちを包み込みやすくするように思います。たとえいつも仲の良い子たちの間でも、微妙に気持の面で100%こころを許せなくなってしまう危険性があるのです。「顔で笑ってこころで・・・。」というような、どう考えても「陰」のイメージが浮かび上がります。

わたしは子供時代こそ、他人同士が助け合うことの大切さを学び、家族のぬくもりに包まれることで、そこからやがて自分の成人後の夢を構築し、りっぱに社会への貢献をなしとげてゆくことが、本物の「人」のあり方ではないかと思っています。

わたしは多くのお母様お父様方が、かつて生まれて間もない我が子を見、「すぐすくと育ってほしい」「明るい子に育ってほしい」「やさしい子に育ってほしい」と感じたことが、子の成長とともに徐々に見られなくなってしまうことをとても寂しく思います。「良い成績をとってほしい」に変化して行きます。

学校そろって、ご両親そろって、もし「成績偏重主義」を撤廃されたら、子どもたちの表情はどのように変化するでしょうか。もちろんそのようなことをしたら、たちまち成績が下がってしまうと不安になるお母様方は多いと思います。ただしこの現象は、それまでが勉強が競争であったことを前提とします。

私は「競争しない勉強、助け合う勉強、楽しむ勉強」を実践し続けたいと思っております。この小さな10畳ほどの空間で、私は口癖のように、「勉強は競争じゃないよ、勉強は助け合うものだよ。」と、子供たちに何度も言うことか・・・。次第に彼らの表情は柔らかなものになって行きます。教室の中にはいつも笑みや笑い声が絶えません。

そろばん問題でのこたえ合わせをしてくれる子。パソコン操作がわからない子に、始められるまでの準備をしてくれる子。私からのコピー複写のお願いに気軽に応じてくれる子。お客様がみえると、そっとお茶を入れ差し出す子。くりたのランチの際に買い物に出かけてくれる子。ランチ終了後の食器洗いをしてくれる子。小学校3年生の子を自宅まで送り届けてくれる子。学校からの宿題に苦しんでいる子の手助けをしてくれる子。とにかく皆がそれぞれらばらなことをしているこの空間では、助けあうことなしではなかなかスムーズに事が運びません。

知らず知らずの間に、彼らと私との間に共通した意識が芽生え始めます。もちろん彼らからの質問は徐々に多くなり、私にでもかなわないくらいの集中力を見せてくれます。そして私の極めつけが、「これでもし、テスト結果に成果がなかったとしても、ここでの精一杯の取り組みは100点だからね。先生はしっかり評価しているよ。今回は時間が足らなかった、だから次回はもっと早くから取り組もうね。お母さんから何言われても気にならないよね。」

彼らの瞳は「素直」そのものです。安らぎに満ちています。「あーこの子たちに会えてよかったー！釣りにでも一緒に出かけたいなー」と私の心もぽかぽかしてきます。

そのときの彼らの表情は、「すぐすくと育った表情」「明るい子に育った表情」「優しい子に育った表情」そのもののような気がいたします。

この心のキャッチボールこそ、子供たちには必要だと思っております。この優しくて真面目で明るい彼らの表情は、なかなかお目にかかりません。そのくらいの素晴らしい表情です。(よ)

「この表情」を多くの教育者、保護者の方々にお見せしたいのです。そして忘れていたものに気がついていただきたいのです。「この表情」こそが平和をもたらす最も必要なものだと呼びたいと思います。

12月の予定

年末年始の予定、及びご好評をいただいております「くりたのランチ冬休み」のお知らせも、別のお手紙でお知らせいたします。健康な食事でこころも体も健康になりましょう。もちろん脳みそが一番健康になりますよー！